

Title	ユニットの出来事 平成23年6月-12月・ユニットの予定 平成24年
Author(s)	
Citation	安寧の都市研究 = Journal of liveable city studies (2011), 2: 101-102
Issue Date	2011-12-28
URL	http://hdl.handle.net/2433/192392
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

ユニットの出来事 平成23年6月～12月

●地域公共交通政策セミナー

主催：NPO法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

後援：京都大学安寧の都市ユニット

日時：平成23年6月10日（金）

場所：エル・おおさか（大阪府立労働センター）

●土井勉 京都大学大学院工学研究科特定教授
「自治体における公共交通政策総論」

●中川大 京都大学大学院工学研究科教授
「公共交通政策の実践」

●意見交換

「持続可能なまちと地域公共交通——わたしの問題意識」

●正司健一 神戸大学大学院経営学研究科教授
「公共交通政策の財政と負担」

●ディスカッション・Q&A

「持続可能なまちと地域公共交通——課題解決に向けて」

●再生塾 持続可能とまちと

交通をめざして（基礎編）

主催：NPO法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

共催：京都大学安寧の都市ユニット

日時：平成23年6月11日（土）

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

●土井勉 京都大学大学院工学研究科特定教授
「まちづくりと交通政策総論」

●正司健一 神戸大学大学院経営学研究科教授
「公共交通の経営」

●グループワーク

「持続可能なまちと交通——私の問題意識」

●中川大 京都大学大学院工学研究科教授
「公共交通活性化・再生の実践」

●グループワーク

「持続可能なまちと交通——課題解決に向けて」

●第2回安寧の都市ユニットシンポジウム

※「京都大学シンポジウムシリーズ『大震災後を考える』——安全・安心な輝ける国づくりを目指して」のシリーズⅤ『大震災後の「安寧の都市」を考える』として開催。

日時：平成23年7月23日（土）

場所：京都大学百周年時計台記念館
百周年記念ホール

■第1部「震災から都市の復興を考える」

●谷口栄一 安寧の都市ユニット長、京都大学大学院工学研究科教授

開催挨拶「災害と環境を考慮した安寧の都市に関する論点」

●清野純史 京都大学大学院工学研究科教授
「ハード・ソフトによる防災と減災の適応範囲——東日本大震災の事例から」

●古橋勝也 安寧の都市ユニット第一期履修生、京都府消防安全課主任

「行政の視点から見た被災地対応」

■第2部「環境から都市の安寧を考える」

●林良嗣 名古屋大学大学院環境学研究科教授
「日本が生活の豊かさを築くラストチャンス——クオリティ・ストック&スマート・シュリンク」

●武村正義 元八日市市長、元衆議院議員

「きらめく安寧の都市よ」

●討論 林良嗣×武村正義

●第一期生実践プロジェクト

最終成果報告会

日時：平成23年9月14日（水）

（18：00～懇親会）



最終成果発表会の様子

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

内容：安寧の都市ユニット第一期生の実践プロジェクト最終成果発表・質疑

●安寧の都市ユニット第一期生修了式（安寧の都市クリエイター認定証授与式）

日時：平成23年11月3日（木）

※当初実施予定の9月21日（水）が台風の影響により延期され、上記日時に開催された。

場所：杉浦地域医療研究センター 2F
杉浦ホール

修了者（安寧の都市クリエイター）：15名（今井久人、内田実保、大田明生、奥井貴子、梯優次、川路修祐、木村隆之、竹林哲、西村之宏、花野弘行、濱田雄一郎、平松弘三、古橋勝也、安本理抄、糟谷賢一）。

安寧賞受賞者：

●奥井貴子 「結核対策における多文化対応——滋賀県の場合」

●古橋勝也 「ウツタインデータからみた救急搬送の現状と課題」

※安寧賞：安寧賞は、実践プロジェクト最終成果発表会におけるプレゼンテーション、ならびに、論文に対する評価を総合して、関係教員による厳正なる審査の結果、最も優秀と認められた者に対してその栄誉を称えて与えられる賞。



安寧の都市クリエイター認定証授与式の様子

●安寧の都市セミナーA（公開セミナー）

■第9回

日時：平成23年10月1日（土）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F 杉浦ホール

●石井儀光 建築研究所主任研究員

「自分たちの手によるまちづくりの事例」

●高橋彦芳 前長野県栄村市長

「中山間地域における居住福祉について」

■第10回

日時：平成23年11月5日（土）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

●吉田あつし 筑波大学教授

「医療経済学から見た日本の医療」

●川島龍一 兵庫県医師会会長

「1.17から3.11へ——阪神淡路の教訓は東北大震災で生かされたのか」



■第11回

日時：平成23年12月3日（土）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

● 田中眞二 積水ハウス総合住宅研究所
技術研究室
「高齢者と住環境——健康 UD居住空間商品
化の取り組み」

● 臼井恒夫 早稲田大学教授
「都市は誰のものか？」

●第二期生実践プロジェクト中間発表会

日時：平成23年10月22日（土）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

内容：安寧の都市ユニット 第二期生の実践
プロジェクト中間発表

●シンポジウム「現場からの視点による 交通まちづくりとしての自転車交通政策」

主催：自転車政策研究会

後援：京都大学安寧の都市ユニット

日時：平成23年11月7日（月）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

①基調講演

● 小林成基 NPO法人自転車活用推進研究
会 事務局長兼理事長
「道路ユーザーの視点による自転車交通政策
とまちづくり」

②パネルディスカッション

コーディネーター：

● 土井勉 京都大学大学院工学研究科特定教授
パネリスト：

● 小林成基 (NPO法人自転車活用推進研究
会 事務局長兼理事長)

● 西田純二 ((株)社会システム総合研究所代
表取締役)

● 大槻紘平 ((株)アーキエムズ取締役)

● 石野猛 (京都商店連盟中京東支部まちづく
り委員長)

●現代都市政策特論II フィールド学習

日時：平成23年11月9日（水）

場所：大阪市内

内容：空堀地区まちづくり (商店活性化、路
地と防災とコミュニティづくり等)、津波・
高波ステーション、北浜地区 (北浜テラス)
の活動の見学

案内者：

● 山根秀宣 (からほり倶楽部理事、NPO法
人大阪まちプロデュース主宰、北浜水辺協
議会)

● 杉本容子 (大阪府都市魅力プランナー)

● 伊藤彰夫 (大阪府OB。現在、川西町議
議員、「安寧の都市ユニット」第二期生)

ユニットの予定 平成24年



*予定は変更される場合があります。確定次第、当ユニットホームページに掲載します。

●安寧の都市セミナー A (公開セミナー)

■第12回

日時：平成24年1月7日（土）

13:00～17:15

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

● 二宮宣文 日本医科大学教授
「紛争地・自然災害の被災地における医療」
● 山崎章郎 ケアタウン小平クリニック院長
「ホスピスって何だろう？ ——ホスピスの
ある地域」

●平成24年度「安寧の都市ユニット」 履修生 (第三期生) 募集

出願期間：平成24年1月16日（月）
～2月10日（金）

※募集のお知らせのページを参照のこと。募集要
項 (応募書類)、履修要覧は、ユニットホームページ
(<http://www.ulc.kyoto-u.ac.jp/>) より入手可能)
お問合せ：an-nei@ulc.kyoto-u.ac.jp

●安寧の都市ユニット第二期生 実践プロジェクト中間発表会

日時：平成24年1月21日（土）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

●安寧の都市ユニット第二期生 最終成果発表会

日時：平成24年2月8日（水）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

●安寧の都市ユニット第二期生修了式 (安寧の都市クリエイター認定証授与式)

日時：平成24年2月29日（水）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

●平成24年度安寧の都市ユニット 開講式 (第三期生)

日時：平成24年4月4日（水）

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール

●平成24年度安寧の都市ユニット 講義開始

日時：平成24年4月11日（水）

8:45～18:00

場所：杉浦地域医療研究センター 2F

杉浦ホール